

2191

九月六日

方軍參四密第一二七三號

天津海關把握強化要綱送付ノ件
昭和十六年八月二十七日
北支那方面軍參謀長

陸軍次官 木村兵太郎 殿

方參四電第一二號ヲ以テ報告セシ首題ノ件
別紙ノ通り報告ス

報告先、次官、次長、總參謀長

小幡 爲 乃 十 三 七 上 第 八 五 任 者 上 系 七 七 以 下 通 告 し 置 也

中本

陸軍部 昭和十六年八月三十日 16.8.31

陸軍部 570

納津小〇一・二一和昭

天津海關稅務強化要綱

昭一六八一九

第一 方針

現下ノ國際情勢ニ對應シテ對中國海關ニ對スル根本的對策ハ別ニ考究スルモノトシ差當リ岡村部隊（現地憲兵）含ム一興亞院華北連絡部（天津派遣員事務所）含ム一及北京日本大使館協力ノ下ニ主トシテ天津海關ニ對シ現實ニ即シ我方ノ把握力強化ノ方策ヲ講スルモノトス

第二 要領

- 一、從來兎角ノ非難アル石井常務稅務司ノ華北海關外ハノ擧出ヲ圖リ無譯稅務司ヲ其ノ後任ト爲スモノトス
- 二、上海總稅務司ノ華北派赴ナル「マイヤーズ」瀆心ノ下トシ併日的行爲ヲ續ケツツアル島稅務司「フナナガン」ヲ現在ノ總務課長タルノ地位ヨリ追ヒ飯田副稅務司ヲ其ノ後任ト爲スモノトス
- 三、無譯稅務司及飯田副稅務司ヲ岡村部隊及興亞院華北連絡部ノ勸說トシ當ニ我方ト緊密ナル連絡ニ當ラシムルモノトス
- 四、現行ノ英文總稅務司訓令ヲ日本語ニ翻譯シ我方ノ海關指導上ノ參考ト爲スモノトス

1918

五 日本語及支那語ヲ海關用語トシテ併用セシメ英語ハ可及的之ヲ使用
セシメサルモノトス

第三 借 置

一 要領ニハ北日本大使館ヨリ上海日本總領事ニ連絡シテ之
カ實現ヲ圖ルモノトス

二 要領ニハ天津特別市特務機關ニ於テ無澤稅務司ヲ指導シ爾
今飯田副稅務司ヲシテ總務課ノ事務ニ當ラシムル旨ノ文書ヲ稅務司
「マイヤーズ」ヲシテ作成セシムルモノトス

三 要領ニハ英文總稅務司訓令ノ翻譯ハ天津特別市特務機關指導ノ下ニ
委員會ヲ設ケ之ニ當ラシムルモノトス 翻譯完了ノ時期ハ大體本年中
ト豫定ス

四 要領ニハ直ニ財務總署ヨリ華北內海關全體ニ通牒セシムル
モノトス 通牒ノ具體的内容ニ關シテハ天津特別市特務機關ヨリ意見
ヲ提出セシムルモノトス

五 本要領ノ實施ハ興亞院華北連絡部及天津領事館ニ於テ天津特別市特
務機關ト密接ナル連絡ヲ保チ之ニ當ルモノトス